

令和3年10月 文書質問及び回答

1 質 問 者 我孫子洋昌議員

2 質問事項 下川町での自転車利用の増進について

質問の内容・要旨	回答
下川町において、健康づくりの増進や、二酸化炭素排出削減に資する自転車の利用促進は、ポストコロナの町の姿を見据えて取り組むべきであると考えます。以下町長の見解を伺う。 ①路線バスへの自転車積み込み 路線バスの利用拡大の一環として貨客混載を試行しており、輪行袋を使わずに路線バスに自転車の積み込みを可能にすることで、観光メニューの拡大とバス利用の増進が期待できるが如何か。 ②自転車防犯登録 現在、自転車を譲渡する場合、防犯登録のために、譲渡された者が町外の防犯登録所まで自転車を持参しなければならず、極めて不便である。ガソリンスタンドや自動車工修理工場など、町内に登録所を設置すべきだと思えるが如何か。 ③タンデム（2人乗り）自転車の活用 視覚障がい者など、1人で自転車を利用することが難しい方々が自転車に乗る体感をしてもらうため、タンデム自転車を配備したり、走行モデルコースを調査・整備したりする考えはあるか。	① 路線バスへの自転車積み込みについて 名士バスに確認したところ、安全性やスペース性から折畳み自転車で輪行バックや輪行袋に入っていましたら乗車できるとのことですので、安全性からも現状の方法でご利用いただきたいと思います。 ② 自転車防犯登録について 防犯登録の削除や訂正は、自転車を持ち込まなくても、防犯登録カード、防犯登録番号のメモや写真、身分証明書がありましたら下川駐在所で手続きが可能となっています。 ③ タンデム（2人乗り）自転車の活用について そうした要望は聞いたことがありませんので、配備やモデルコースの調査は特に実施しませんが、今後ニーズが高まれば検討したいと思います。